

## 2023年度事業計画書

法人成立の日から2023年12月31日まで

特定非営利活動法人 ochibo

### 1 事業実施の方針

設立初年度は各地の活動団体に対して、ヒアリング等を通じて学術誌の編集や公開に関するニーズ調査を行い、今後の事業の方向性を定めながら、活動を推進します。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定月日	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額(千円)
調査研究事業	論文を発行していくために、日本各地の地域団体に対して、ヒアリング等の調査を行う。	認証後	登別市	1人	日本各地で活動する団体50人程度	0千円
支援連携事業	各団体が学術雑誌を発行する上で必要なプラットフォームを、学術経験者とともに検討する。	認証後	登別市	1人	日本各地で活動する団体50人程度	60千円
広報普及事業	ホームページにおいて、得られた情報や活動の内容を発信していく。	認証後	登別市	1人	日本各地で活動する団体50人程度	120千円

## 2024年度事業計画書

2024年1月1日から2024年12月31日まで

特定非営利活動法人 ochibo

### 1 事業実施の方針

設立初年度に実施したニーズ調査をもとに、学術雑誌発行のプラットフォームを構築していきます。プラットフォームは完成とともに公開・運用を開始して、各地の情報を残す活動を進めます。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 月日	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	事業費の 予算額 (千円)
調査研究 事業	論文を発行していくために、日本各地の地域団体に対して、ヒアリング等の調査を続けて行う。	1月1日 から12 月31日	登別市	1人	日本各地で 活動する団 体50人程度	0千円
支援連携 事業	各団体が学術雑誌を発行する上で必要なプラットフォームを公開し、学術誌発行の支援を行なう。	1月1日 から12 月31日	登別市	1人	日本各地で 活動する団 体50人程 度	110千円
広報普及 事業	ホームページにおいて、得られた情報や活動の内容を発信していく。	1月1日 から12 月31日	登別市	1人	日本各地で 活動する団 体50人程度	50千円

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定月日	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予算額(千円)
物品の販売・斡旋	……に関する書物を出版し、販売する。	年1回 ○月	○○市内の書店	○人	○○千円

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
  - 2 設立当初の事業年度及び翌事業年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成する。なお、設立当初の事業計画書は、設立認証申請予定日のおおむね3か月後から事業年度末までの期間について記載する。
  - 3 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
  - 4 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定月日、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに事業費の予算額をそれぞれ記載する。
  - 5 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
  - 6 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定月日、実施予定場所、従事者の予定人数及び事業費の予算額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、設立当初の事業年度及び翌事業年度に実施予定がなくても「予定なし」の旨を記載する。
  - 7 事業費の予算額は、活動予算書の事業費の予算額との整合性を図る。
- ※ この書面は、申請受理後2週間、縦覧されます。